

2017年2月28日

報道関係各位

株式会社東京ドーム
(コード番号 9681 東証第1部)

選手を目線で試合観戦 エキサイトシート 154 席増設など

創立 80 周年記念事業 東京ドーム初となる大規模リニューアル 第2弾

株式会社東京ドーム(本社:東京都文京区、代表取締役社長:長岡勤)は、創立 80 周年記念事業として当社事業の核となる日本初全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」の大規模リニューアルを 2016 年 1 月より 3 年間にわたり実施しています。

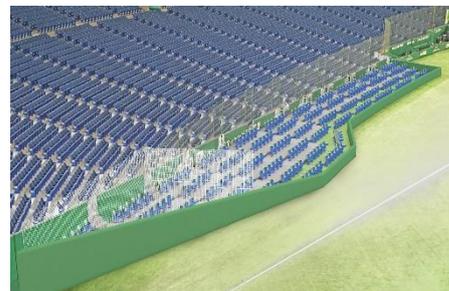
第 2 弾となる今回は、野球イベント時に、より多くの方に臨場感のある野球観戦をお楽しみいただくため、エキサイトシートを 154 席増設します。さらに防球ネットのついたエリア“エキサイト EASY シート”を新設し、お食事やお飲み物を召し上がりながらのご観戦も気楽にお楽しみいただけるようになります。その他にも、東京ドーム正面 22 ゲートへのデジタルサイネージの新設や前回の内野1階席に続き、内野 2 階席のリニューアルなどを実施します。



東京ドーム外観



東京ドーム場内(前回のリニューアル後)



リニューアル後のエキサイトシート(イメージ)

<計画概要>

- ◎施設名称 : 東京ドーム(1988年3月17日開業)
- ◎所在地 : 東京都文京区後楽 1-3
- ◎休業期間 : 2017年2月22日(水)~3月2日(木)の9日間
※2016年1月~2019年1月 営業を継続しながら段階的に実施します。
- ◎総事業費 : 約 50 億円(2016年1月~2019年1月)
- ◎計画主旨 : スタジアムビジネスの拡大および東京ドームシティへの相乗効果をもたらすことを目的として、「美」と「機能」をコンセプトに、快適性・安全性の向上、付加価値の高い商品・サービスの導入、省エネルギーの推進および環境負荷の低減など、東京ドーム内および周辺環境の整備を行うもの。
- ◎計画概要 : <リニューアル第二弾の主な内容>
 - ① エキサイトシートの増設および一部防球ネットエリア新設
 - ② 22 ゲートにデジタルサイネージ新設
 - ③ 内野観客席 2 階部分を全席改良 ※1 階席は前回実施
 - ④ アリーナ照明のLED化 ※外野側は前回実施
 - ⑤ 東京ドーム周辺環境の整備

—報道関係の方からのお問い合わせ先—

(株)東京ドーム 広報 IR 室 松島・森田

〒112-8575 東京都文京区後楽 1-3-61 TEL.03-3817-6029 / FAX.03-3817-6022

E-mail dome-koho@gms.tokyo-dome.co.jp / <http://www.tokyo-dome.jp/>

主なリニューアル内容（2016年1月～2019年1月）

■ 今回のリニューアル内容＜更新時期：2017年3月＞

◎ エキサイトシートの増設

選手たちの迫力の試合を間近で観戦できるエキサイトシート。より多くの方に臨場感のある観戦をお楽しみいただくために、エキサイトシートを1塁側、3塁側合わせて154席を増設することで合計574席となります。さらに、内38席分には頭上までネットで覆われた防球ネットエリアを新設し、お食事やお飲み物を召し上がりながらのご観戦も気楽にお楽しみいただけるようになります。

◎ デジタルサイネージの新設

東京ドームの正面ゲートである22ゲート上部には、画面サイズ(W)4.48m×(H)2.56mの大型デジタルサイネージを新設します。これにより野球イベントをはじめ音楽イベントやコンベンションイベントなど様々なイベントに対応した映像コンテンツをタイムリーに発信することが可能になります。

◎ 内野観客席2階部分を全席改良

内野2階席では、前回リニューアルした1階席同様に座面パットを新設し、さらに背もたれを100mm高くしたハイバックシートに改良することで、快適性を向上させます。

◎ 内野側アリーナ照明のLED化

開業当初よりアリーナ内には自然光に近いメタルハライドランプ(HID)を、屋根から吊り下げられたバトンとスタンド最上部の壁面にリング状に設置していましたが、省エネルギーの推進および環境負荷の低減と演出効果の高い照明環境の実現を目指し、アリーナ内の全照明をLEDにリニューアルします。前回の外野側に引き続き、今回は内野側のリニューアルになります。

◎ 周辺環境の整備 ※＜更新時期：2016年2月～2019年1月＞

東京ドーム建物外構部におきましても、緑地化や人工地盤の整備、エレベーター及び階段の新設、公衆トイレの改修、外灯の増設・LED化等の環境整備を順次行い安全・安心な街づくりを推進します。

■ 前回実施済みのリニューアル内容＜更新時期：2016年3月＞

◎ 付加価値の高い2種類のシートを新設

スタジアムでは日本初となるレザークロス(人工皮革)仕様のシートをゆったりとした間隔で設置しました。今までにない上質かつ落ち着いた環境でエキサイティングなゲームや各種イベントをお楽しみいただけます。

◎ 内野観客席1階部分を全席改良

新たに背もたれと座面にパットを装着、また角度などの形状を変更することで膝前スペースを約1.5倍拡張し、快適性を向上しました。

◎ 最新の音響システムを導入

メインスピーカーとして、バックスクリーン横に最新のラインアレイスピーカーを22台設置しました。スタジアムで常設されるのは世界初となります。本システムはライブ会場などで使用されているもので、ディレイを軽減し高い再現性と均一な音場を得られることから、より快適な音響環境を提供します。

◎ 全てのトイレに温水洗浄機能付き便座を装備

お客様に快適にご利用いただくため、温水洗浄機能付き便座を全てのトイレに設置しました。東京ドームでは大切な天然資源である水を節約するため、開業当初より「雨水利用型中水道システム」を採用し、トイレを流すときの水として活用しています。

◎ 外野側アリーナ照明のLED化